

# 桑名市で全国初の企画展

## 「駒井重格展」盛況

専修大学、桑名市博物館「名校長」が昨年12月から、一橋大学の共同企画「三重県の桑名市博物館で展覧」駒井重格の軌跡―専修大学、一橋大学の創立者、一橋の者が訪れている。

旧桑名藩主に随行して米國に留学。本学の創立者の一人であり、一橋大学でも深いかわりをもっている。



▲ にぎわう「駒井展」会場＝1月9日



▲ 日高義博理事長・学長＝左と青木美智男元文学部教授

1月9日には同市「くわなメディアライヴ」で記念講演会・シンポジウムが行われた。詳細は本紙2月号に掲載。

1月16日(土)、同23日(土)の午後2時から展示解説を実施。会期は1月24日(日)まで(月曜日休館)。

問い合わせは桑名市博物館 ☎0594(21)3171へ。



会計学研究所(所長 柳裕治商学部教授)主催の特別講演会「国際会計基準導入と会計監査の課題」が11月24日に生田キャンパスで開かれ、学生・院生・教員330人ほどが聴き入った。

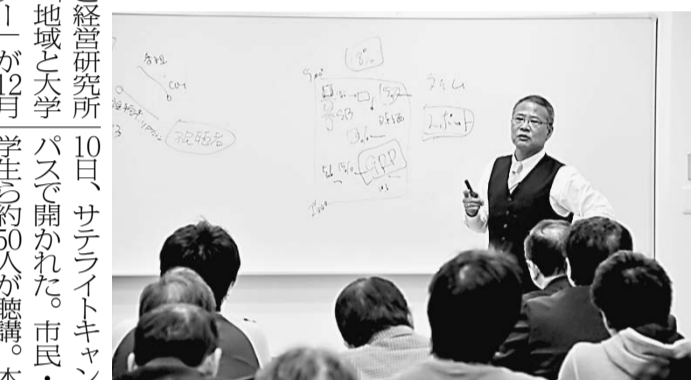
講師の八田進二教授(青山学院大学大学院会計プロフェッション研究科教授)は、写真1は、会計大学院協会の理事長・日本監査研究学会前会長・金融庁企業会計審議会委員(内部統制部会長)を歴任し、公認会計士試験

会計学研究所 特別講演会

## 国際化が加速する「会計・監査制度」

委員の経験もある会計監査論研究の第一人者である。講演は、急速に国際的統一化に向けて動きが加速してきた会計・監査制度について、わが国の国際化に対する7つの誤算、近い将来導入が予定されている国際財務報告基準(IFRS)の概要とわが国会計基準の相違、IFRS導入の課題と展望、IFRSの下での経営者・監査人の会計的判断・説明責任などを内容とする実践的なものであった。最後に、会計・監査を担う若い人たちが、高い志をもって、会計基準を理解し、取引実態を把握し、実務適応能力を身につけることの重要性を訴えて締めくくられた(会計学研究所)。

## 経営学部・経営研究所主催 「地域と大学を結ぶセミナー」



経営学部と経営研究所が主催する「地域と大学を結ぶセミナー」が12月10日、サテライトキャンパスで開かれた。市民・学生ら約50人が聴講。本組の制作に18年間携わった。その後、制作現場を

## テレビ静岡・小林豊氏が「テレビ」の今後語る

学OBでテレビ静岡代表取締役社長・元フジテレビ取締役小林豊氏(昭和49年)が「テレビ生活」の「テレビ生活」を振り返り、テレビ局の今後について講演した。写真1は、小林氏はテレビ制作関連会社を経て、昭和55年にフジテレビに入社。ディレクターとして「笑っていいとも!」の立ち上げに参加したほか、「オレたちひょうきん族」など、人気バラエティ番組の制作に18年間携わった。その後、制作現場を

知る強みを生かして15年にわたり、営業職でフジテレビを支えた。「学生時代は勉学に加え、いろいろな経験を積み、自己の確立を目指した。その中で、テレビ局でのアルバイトを通じ、番組制作に興味を持ったことが『テレビ生活』の始まりだった」と話し、「インターネットの拡大、広告費の減少など、業界は苦しい時期を迎えた。これからは、DVD販売などの関連事業に力を入れ、番組外収入を増やす必要がある。そのために参加したほか、「オレたちひょうきん族」など、視聴率にこだわらなな番組制作が求められる」と結んだ。

## 社会体育研究所公開シンポジウム2009



社会体育研究所(所長 長島博文学部教授)は12月16日、公開シンポジウム「スポーツの価値と未来」を開催した。長島博所長があいさつ

事務総長の河野一郎氏が、「招致活動は残念な結果に終わった。同研究所は2008年に2回開催したシンポジウムで、オリンピックがもたら

### スポーツの価値・未来 学生とともに考える

すレガシー リング部監督は、スポーツ(遺産)について考察。今法を成立させるため、河野氏は久木留毅文学部准教授ら連日の開催となり、基調講演で東京オリンピックを楽しめる環境をつくる。パネリストは、パネルディスカッションは、考える「スポーツの価値」を話した。写真1は、本学学生約500人のほかに、流通経済大学、仙台大学、東海大学、東京学芸大学、東洋大学などからも多くの学生が参加し、積極的に質問を投げかけ、次代を担う世代が、「スポーツのありかた」を考

### 今村法律研究室 大逆事件シンポジウム2月6日に開催

明治天皇暗殺を企てた大逆事件は、大逆事件100年目を迎える。この歴史的な事件を再検討するシンポジウム「大逆事件と知識人」が今村法律研究室(家永登室長)の主催で開催される。

大逆事件は、弁護人であることに専修大学総長を務めた今村力三郎が官選弁護人を務めた。

日時 2月6日(土) 13時~17時45分 会場 神田キャンパス731号

## 専修人の新しい本



文化3年。江戸は麻布の人里離れた草むらに佇む一軒家。そこに住む、妻と死別した「惑わず」を一步手前にした男性のもとに、輝くばかりに美しい女性二人が現れる。

だが、女性二人はこの世のものではない。一人は狐の化身。一人は幽霊。その出会いには宿縁なのか。そして

### 必携 英語発音指導マニュアル

日本の英語教育を語る時、発音指導の遅れを指摘しない人はいないが、それに逆行するかのようになタカチの発音でも十分などといった考えがもてはやされている。教授法においても、文型と口頭練習中心から伝達能力重視のアプローチに変換し、教育現場には戸惑いが見られる。本書は、英語教員がネイティブスピーカーに頼ることなく、一定の理論と具体的な手順をもって体系的に発音指導ができる方法を20人の研究者が提示したものである。専門的内容から、実際の授業に直結する内容まで幅広く取り上げており、英語発音指導のバイブルといえよう。文学部の三浦弘教授と田邊祐司教授が寄稿している。(北星堂・本体3500円十税)

### 計報 儀我 壮一郎氏(ぎが)

ユース専修読者アンケートには1400件の回答がありました。ご協力ありがとうございました。今後の企画・制作の参考にさせていただきます。

ユース専修読者アンケートには1400件の回答がありました。ご協力ありがとうございました。今後の企画・制作の参考にさせていただきます。